院外処方箋における問い合わせ簡素化プロトコル合意書

医療法人社団三喜会 横浜新緑病院と(保険薬局名称)_____は、
院外処方箋における問い合わせの運用について、下記の通り合意した。なお、保険薬局での
運用においては、患者は不利益を被らないように、十分な説明の上、同意を得てから行うものとする。

記

1. 院外処方箋に係る個別の処方医への同意確認を不要とする項目について

「問い合わせ簡素化プロトコル」(別紙)に挙げる疑義照会不要例については、包括的に
薬剤師法第23条 第2項に規定する医師の同意がなされたとして、個別の処方医への同意の確認を
不要とする。

(参考:薬剤師法第23条)

- i. 薬剤師は、医師、歯科医師又は獣医師の処方せんによらなければ、販売又は授与の目的で調剤してはならない。
- ii. 薬剤師は、処方せんに記載された医薬品につき、その処方せんを交付した医師、歯科医師又は獣医師の同意を得た場合を除くほか、これを変更して調剤してはならない。

2. 運用開始について

_____年 _____月 _____日から運用を開始する。

3. 合意の解除及び内容の変更について

合意の解除及び内容の変更については必要時に協議を行うこととする。

以上

【施設住所・名称・代表者】

_____年 _____月 _____日

住所 : 横浜市緑区十日市場町1726-7

名称 : 医療法人社団三喜会 横浜新緑総合病院

代表者 : 病院長 (印)

_____年 _____月 _____日

住所 :

名称 :

代表者 : (印)

院外処方箋における問い合わせ簡素化プロトコル合意書

医療法人社団三喜会 横浜新緑病院と(保険薬局名称) 〇〇薬局 は、
院外処方箋における問い合わせの運用について、下記の通り合意した。なお、保険薬局での
運用においては、患者は不利益を被らないように、十分な説明の上、同意を得てから行うものとする。

記

1. 院外処方箋に係る個別の処方医への同意確認を不要とする項目について

「問い合わせ簡素化プロトコル」(別紙)に挙げる疑義照会不要例については、包括的に
薬剤師法第23条 第2項に規定する医師の同意がなされたとして、個別の処方医への同意の確認を
不要とする。

(参考: 薬剤師法第23条)

- 薬剤師は、医師、歯科医師又は獣医師の処方せんによらなければ、販売又は授与の目的で調剤してはならない。
- 薬剤師は、処方せんに記載された医薬品につき、その処方せんを交付した医師、歯科医師又は獣医師の同意を得た場合を除くほか、これを変更して調剤してはならない。

2. 運用開始について

年 月 日から運用を開始する。

3. 合意の解除及び内容の変更について

合意の解除及び内容の変更については必要時に協議を行うこととする。

以上

【施設住所・名称・代表者】

年 月 日

住所 : 横浜市緑区十日市場町1726-7

名称 : 医療法人社団三喜会 横浜新緑総合病院

代表者 : 病院長 (印)

年 月 日 ←合意書作成日

住所 :

名称 :

代表者 :

(印)

赤枠内の記載をお願いします